

# 2017年度デジタル色彩指導者認定研修

一般社団法人日本カラーイメージ協会が認定する指導者の資格を得るための研修並びに認定試験の詳細をお知らせします。この認定はデジタル色彩の国際的指導者としての指導資格ともなっています。

## 1 概要

デジタル色彩での指導者として資格を認定するものです。指導者になるためにはデジタル色彩の専門知識と、色彩計画や色彩戦略の実務能力を有していることが求められます。また同時に教育的指導技術を持っていることが条件となります。この指導者は公認デジタル色彩講師、公認デジタル色彩指導者、公認デジタル色彩トレーナーの肩書を使用することができます。色彩士1級の資格がある人が認定研修を受講できます。

## 2 指導者特典

1. デジタル色彩指導者は、国内外のデジタル色彩の教育、研修等の講師を務めることができます。
2. 個人的に研修を委託された場合には研修カリキュラムなどの支援が受けられます。 ※教材費など実費がかかります
3. デジタル色彩による各種教室、塾などの設立に対して指導要項、教材などの支援が得られます。 ※別途ライセンス契約が必要です
4. 指導者が出版物などを著述する場合、協会の認定が得られます。
5. その他協会が実施するセミナーに優先して受講できます。
6. カラーイメージチャートソフトを優先して利用できます。（予定）
7. 協会ホームページなどで指導者として紹介します。

## 3 認定研修内容

1 回目 ・講習	6月 7日（水）19時30分より2時間 1 デジタル色彩システム（講義） デジタル色彩の成り立ちと、カラーイメージとの関係 テキストは「デジタル色彩デザイン」 2 指導技術演習・デジタル色彩マスター（テキスト） 指導する際のノウハウ 演習課題を指導する上での注意点（色鉛筆使用）
2 回目 ・研究	7月 研究課題（研究形式） テーマ「デジタル色彩とこれまでの色彩との相違点」 デジタル色彩と色彩検定における色彩との違いを確認しその特徴を比較する。 ※提出 7月31日 ・800字以内。資料は別 ※不十分な場合は再提出になる場合があります ※詳細は7月1日に連絡
3 回目 ・研究	8月 研究課題（研究形式） テーマ「デジタル色彩の有用性」 デジタル色彩の利点を生かした配色作業の有用性について研究する ※詳細は8月1日に連絡

4 回目 ・研究	9月 研究課題（研究形式） テーマ「デジタル色彩の生活への応用」 デジタル色彩はデジタルでの仕事での応用の他、生活にも応用できる ※詳細は9月1日に連絡
5 回目 ・研究	10月 研究課題（研究形式） テーマ「デジタル色彩の戦略的活用」 デジタル色彩をキャンペーンや商品企画に応用する場合の提案 ※詳細は10月1日に連絡
6 回目 ・講習	11月 平日19時30分より2時間 ※土曜開催になる可能性有 1 デジタル色彩教授法（講義） デジタル色彩の教え方はアナログです。色鉛筆を使うことによって配色を記憶させるのがポイント。 2 模擬授業試験 あるテーマに沿って10分間の模擬授業を行う。 この試験が最終評価となり指導者認定が行われる。

#### 4 講習会場

デジタルハリウッド大学御茶ノ水ソラシティ3階 E7教室（予定）  
会場に関しては改めてお知らせします。

#### 5 講申し込み期間と申し込み方法

2017年5月1日（月）～5月31日（水）午後6時まで  
メールにて  
件名に[指導者認定申込]と記載。  
本文に[お名前、電話番号、1級認定番号]を記載して送付。  
→ kentei@j-color.jp

#### 6 受講料と認定料申し込み方法

※下記料金は奨励期間のみの設定です

- ・受講料 36,000円
- ・認定料 10,000円
- 合計 46,000円（この金額を受講者名でお振り込みください）

振込期限：6月2日（金）午後15時  
振込先：三菱東京UFJ銀行 原宿支店 普通預金 5316370  
トクヒ）ニホンカラーイメージキョウカイ

#### 7 講習持参用具

- ・テキストA「デジタル色彩マスター」 評言社
- ・テキストB「デジタル色彩デザイン」 グラフィック社

\*演習用のシートや色彩心理分析のための資料などは配布します。  
※使用する色鉛筆はデジタル色彩指定の「カリスマカラー36色セット」  
演習用の色揃えです。特別価格になっています。6,000円（定価8,000円）  
使い勝手のよい鉛筆の削りをお付けしています。  
※色鉛筆はもう一つの指定である「ヴァンゴッホ」でも可。

## 8 合否発表

- ・12月15日（金）1ネット上に発表。同時にメールでも通知いたします。

## 9 指導者に認定されてから

### ■認定された場合

研修や起業などの相談をお受けいたします。  
一度認定されるとその資格は終身有効です。この資格は国際的に通用いたします。

■2年に1度研修（有料）を受けることが義務になっていますが、状況によって変更される場合があります。  
この研修はデジタル色彩の進展、新情報の提供などが目的です。

★不明な点がありましたらご連絡ください。  
→[kentei@j-color.jp](mailto:kentei@j-color.jp)

一般社団法人 日本カラーイメージ協会  
資格認定委員会

- 付則：1. この要項は都合により変更される場合があります。最新情報をご確認ください。
2. 受講認定料は奨励期間（2018年12月まで）のものです。その後は変更になります。その後は80,000円の設定になります。
  3. 申込み後の変更はメールにてお知らせいたします。